

# 第53回 白岡町成人式

1月8日、南中学校体育館において、成人式が行われました。晴天に恵まれた当日は懐かしい友達や恩師と再会し、笑顔あふれる成人式となりました。

## 平成18年度成人式式典 お礼のことば

平成18年度、新成人595名を代表し、お礼のことばを申し上げます。

本日、私たちが成人としての第一歩を歩み始めるこの記念すべき日に、このような盛大な成人式を開催していただきありがとうございます。また、濱田福司町長様をはじめ、ご来賓の皆様からの温かいお祝いのお言葉、励ましのお言葉をいただき、たいへん有り難く厚くお礼申し上げます。

さて、去年は、トリノオリンピックでフィギュアスケート女子、荒川静香さんがみごと金メダルを獲得して、感動と希望を与えてくれました。またその反面、虐待、いじめなどで尊い命が奪われるという悲しい事件もありました。

このような時代の中で、私たちは今、成人としての区切りの日を迎えました。私たちは、この20年でどのくらいのことを学習することができたでしょうか。社会人として働いている者、学校にあって勉強中の者など、さまざまで、それぞれ自分の目指した道に向かって進んでいることと思います。これからも、いろいろなことに挑戦し、夢と希望を持ってがんばっていききたいと思います。

また、思い返してみると、成人として私たちが今ここに

あるのも、豊かな自然と風土、そしてこれまで私たちを育ててくださった両親、家族、友人、恩師のかたがた、地域の皆様のおかげです。その恩恵に感謝すると同時に、これから私たちが解決していかななくてはならない身近なものとして、環境問題、少子・高齢化社会、昨今の経済不況などがあります。私たちはこれらを将来の問題として、重く受け止め解決していくために大人としての自覚と責任を持ち、社会に貢献できるよう、小さなことから力を尽くしていきたいと考えております。それには、私たち一人ひとりが、それぞれの日々の中で社会に生きる一人として、何を思い、考え、感じて、行動することができるのか、その積み重ねによるところが大きいと思います。周りの人と、生かし、生かされながら前を向いて進んでいきます。

本日の成人式にあたり、私たちの成長を支えてくださった両親、親戚、友人、恩師のかたがた、地域の皆様、そしてこの式典を催していただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。この日を忘れることなく、新成人として日々精進していきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

平成19年1月8日 新成人代表 村井 由佳

## 「20歳の抱負」

式典の実行委員を務めたかたに、新成人としての抱負をうかがいました。



遠藤 彩乃さん

一人の社会人として自覚を持ち、自立した大人になりたいです。



山田 恵子さん

社会人としての自覚を持ち、たくさんのことに挑戦していきたいです。



磯田 晃義さん

感謝と謙虚の心を常に持ち合わせていきたいです。



加藤 大典さん

自分の意見を持ち、それに基づいて行動できる人になりたいです。



久川 和哉さん

がんばって白岡、ひいては日本を良くしていけたらいいな。



吉田 健吾さん

これから社会に貢献できるように、がんばります。



片岡 幸子さん

がんばりぬく力と、辛い時こそ笑顔を忘れない強さを持ち続けたい。



山崎 千穂さん

責任感や向上心を持つ自立した大人を目指してがんばります。



川口 由美さん

常識のある人間になる。自分とかわりのあるすべての人をたいせつにしたい。



田中 善之さん

酒に屈服しない。選挙には必ず参加。日々前進、自己改革。



村井 由佳さん

自分の行動に責任を持ち、目標を明確に多くの経験を積んでいきたい。